

# 「非正規公務員」

## — 公共サービス再生のために —

ワーキングプアという言葉が語られるようになって久しくなります。小泉構造改革路線が生んだ新自由主義的な経済政策は、正規労働者を大幅に減少させ、派遣、契約、非正規雇用を大幅に増加させました。正規、非正規の労働者の割合に逆転現象がおきた職場も現れています。この現象は公共サービスを担う公務職場でも進んでいます。自治労の調査では全国の自治体では70万人もの非正規職員が働いており、職員全体の3割を超えています。しかも、図書館、消費生活相談、医療、福祉など、専門性が必要な職場に非正規雇用が蔓延しております。現状では非正規労働者なしに職場は維持できない実態にあります。

一部の政治家やメディアの世界で、社会の元凶のように宣伝されている公務員も現実の職

場段階では非正規職員が多数派になり、官製ワーキングプアが多数うまれています。住民に良質な公共サービスを提供すべき自治体が自ら雇用する職員に劣悪な労働条件を課している現状では住民サービスの質の向上を図ることは難しいと言わざるを得ません

今回の講演会では全国の公務職場で非正規公務員の実態を調査し、法令研究等をとおして非正規雇用の問題点を指摘してきた自治総研の上林陽治研究員をお招きして講演会を開催いたします。氏はこのほど「非正規公務員」を日本評論社から出版し、この問題に鋭く迫り、今もっとも注目を浴びている研究者です。

関係する皆様のご参加をお待ちしております。

**【資料代 500円 会員無料】**

## 自治研センター 講演会のご案内

- 日時：2013年2月16日（土）15：00～
- 会場：千葉県教育会館本館203会議室  
千葉市中央区中央4-13-10

### ＜講演 講師紹介＞

上林 陽治（かんばやし ようじ）  
1960年東京都生まれ  
（現職）公益財団法人地方自治総合研究所  
研究員 関東学院大学兼任講師  
（最終学歴）國學院大学大学院経済学研究  
科博士課程前期終了  
（専攻）公務員制度、地方自治制度  
（著書）「公契約を考  
える」「虚構の政治力と  
民意」「分権改革のい  
まをどうみるか」公  
人社、「非正規公務  
員」日本評論社



★ お申込は自治研センターへ 電話 043-225-0020  
FAX 043-225-0021  
☆2月8日（金）までに上記へ申し込み下さい

- 主催：千葉県地方自治研究センター
- 共催：自治労千葉県本部
- 後援：連 合 千 葉